

同和問題 シリーズ

▷ 314

人権について一緒に考えましょう！

一九四八年十二月十日に開

催された第三回国際連合総会で、世界中の全ての人々の人権および自由を尊重し確保するための「世界人権宣言」が採択されました。これを記念して十二月十日を人権デーと定めました。日本でも十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」とし、人権に関するさまざまな行事を実施し、啓発を行っています。

鳥取市内に、市民自らが人権問題を真剣に学び、活動していこうという「フォーラム江山、05」というグループがあります。

このグループでは、人権週間の期間中「あらたな出会い、あらたな気づき」をテーマに江山校区（美穂、大和、神戸）を会場にさまざまなイベントを実施します。

グループで活動しているメンバーに、今年の行事にかかる思いを伺いました。

フォーラム江山を立ち上げたきっかけは？

いろいろな人と話をしているなかで、自分たちが率先して動かなければ、同和問題の解決にはつながらないと感じました。

そんな同じ思いを持つ地域の人たちと連携を図っていくうちに、自然な雰囲気の中でグループができました。それが三年前のことです。

昨年イベントを実施しているが、周りの反響は？

保育所、小・中学校の先生、PTAや地区の同和教育推進協議会を巻き込んでイベントを行いました。そのなかで「同和問題はわかつたつもりでいた、知つたつもりでいた」というメンバーや、「同和問題以外のいろいろな人権問題（在日韓国・朝鮮人問題、障害者問題など）を知り、新鮮でした」という地区の人たちの感想を聞き、今年の活動につなげたいという思いが深まりました。

グループの今後の活動の方向は？

「人権週間」といっても、市民のみなさんのなかで知っている人はまだまだ少ないと思います。市民のみなさんに差別の実態を知ってもらい、考えてもらえるようにする工夫が必要です。

私たちの活動の基本は、校区に住む人たちの人権学習が必要だということを認識し、「社会にあるさまざまな人権問題を学習するなかでそれには気づき、解決していかななくてはならない」という思いを伝え、住民同士の交流を続けていくことが必要だと思っています。

「フォーラム江山、05」では、地域の人が核となり、人権問題の解決に向けた活動を積極的に展開しています。

私たちも、人権週間に行われる諸行事に参加し、「自分の人権は、守られているか。お互いの人権を尊重しているか。私たち一人一人が人権を大切にし、そのために何ができるのか」を一緒に考えてみませんか。

問い合わせ先 人権・同和教育課（☎20-3376）

12.4～12.10は「人権週間」です ～各種行事紹介～

〈フォーラム江山'05〉

▷ 講演会【12月6日（土）午後7時～/下味野隣保館】

講師：著書「ぼくは在日関西人」の趙博さん

▷ 講演会【12月10日（水）午後7時～/下味野隣保館】

講師：長谷川集平さん（絵本作家・シンガー）

問い合わせ先 下味野隣保館（☎53-1542）



写真提供：「解放出版」

〈人権講演会〉

▷ と き 12月5日（金）午後2時30分～4時

▷ と ころ 鳥取県民文化会館（小ホール）

▷ 講 師 イーデス・ハンソンさん

（社）アムネスティー・インターナショナル日本 特別顧問

問い合わせ先 鳥取市人権推進課（☎20-3224）

〈法律・人権特設相談所開設〉

▷ と き 12月7日（日）午前11時～午後3時

▷ と ころ 鳥取大丸5階催し物売り場（エレベーター横）

▷ 相談内容 法律問題、登記、相続、家庭内・近隣トラブル、職場におけるセクハラ、夫による暴力など人権問題

問い合わせ先 鳥取地方法務局人権擁護課（☎22-2289）